

花まるたより

2021.11



リアル

母校の県立熊本高校の120周年記念式典に招かれました。役割の一つは講演。「輝く人生のために、10代をどう生きるか」という演題で、在校生1200人（三年生400人は会場の市民会館で聴講、一年生と二年生は学校でオンライン視聴）に、話をしました。何に本当にワクワクするのか、自分の心を見つめ、ランキングや金額や偏差値といった外の枠組に流されず、心底やりた

のですから、なかなか引きの強い会だったと言えるでしょう。

時を過ぎて、40歳を過ぎた彼の代からは、大活躍する多様な人が登場することにもなりましたし、こうやって二人揃って記念すべき日に母校の後輩に話ができることは、感慨深いものでした。彼が19歳のときに数分話ただけで、その突き抜けた感性和知力に、「こいつは、すごく大きなことを成し遂げるかもな」と感じたものですが、『いのちが呼びさますもの（アノニマ・スタジオ）』など、濃厚で上質な著書も次々と出していますし、勉強量と深い思索に裏打ちされた人間観は、世界に大きな影響を与えていくだろうなと感じています。こういう一人と懇意にできるといのは、かけがえのない財産です。口から出るすべての言葉が宝石のようで、久々に膝を突き合わせた楽屋の雑談一つでも、医療の世界で「オープンダイアログ」という手法が画期的な効果を出し始めているという情報や、それがきつと「心穏やかに自分を客観視する」ということに由来するのであろうという見識など、おもしろい話題ばかりで魅了されました。

二つ目の役割は、トークセッションの司会役。セッションメンバーは私以外に二名で、一人は医師で思想家の稲葉俊郎くん。実は、24年前に、大学に入学したばかりの東大生四人と「学生たちが、先輩社会人に話を聞く会を開催する」という目的でABCという組織を立ち上げたのですが、初代代表が稲葉くん、私が世話人でした。ちなみに第一回の先輩は、私の同級生で当時厚労省の官僚のFくんだったのですが、いまや医系技官のトップに上り詰めている

セッションメンバーのもう一人は、タレントの宮崎美子さん。昨年のカレンダーも話題になりましたが、生存競争の厳しい芸能界で40年以上も一定の位置をキープし続けているのはすごいことです。実は私の同級生で、一年延期になった影響でZoomでの登場でしたが、大きなスクリーンに彼女が映り続けていたことで、場が華やきました。私からは、「高校時代に自転車置き場で彼女を初めて近くで見たとき、田舎道で極彩色の玉虫を見つけたときのような特別な驚きだった。同じ人類なのかと感じ、恋をする気にもならないほどだった」と思いうを語りました。

新刊情報

『どんな時代でも幸せをつかめる大人にする
つづさない子育て』

高濱 正伸 著（PHP 研究所）



子育てのプレッシャーに親がつづされないために、そして、かわいかわいが子をつづさないために。子どもの人生の選択肢を増やしてあげたい。あのとき、子どもに「あれをやらせておけばよかった」と後悔したくない。いつまでもシャキッとしないうが子を、立派な大人に育てたい。そんな深い親の愛情は偉大ですが、時に愛情が暴走してしまうことも。それで子どもがつぶれては本末転倒です。もう少し、肩の力を抜いてみては？大きく伸ばす秘訣は、まず芽を摘まないこと。諦めでも放任主義でもなく、子ども自身の成長する力を信じてほしい。子どもとの適切な距離感がわかり、子育ての不安が軽くなる1冊です。

『オンラインを駆使した
中学受験2.0』

伊藤 潤 著（エッセンシャル出版社）



3年間、週2日の通塾で、夕ご飯をおうちで食べさせて、全員を難関校に合格させた塾の若手代表の本。私自身も、子どもには負担に思える「常識」に違和感を覚えつつも、旧文化にどっぷり染まって指導を続けていた者として、「こうやって、若い世代が革命を起こし、あるべき姿に変えていくのだなあ」と驚かされた。もともと高偏差値の子を集めていたのだとしても、少なくとも「優秀な子は、これで十分に合格できる」と示した意義は大きい。

【奇跡はきっと偶然じゃない】私の青春を支えてくれた、あるアーティストの曲の歌詞です。好きになった当時は単純に「いい言葉よ」と思っていただけだったのですが、出会った人、起こった出来事、行動にはすべて意味があって、いまの自分を創り上げているんだなあ実感します。—井上笑里（サイン）

そんな一日の中で、最も私の心を揺さぶったのは、宮崎さんがスクリーンにスペシャルゲストとして登場したときの、会場のどよめきです。「えー!?」「キャー!」「おお!」といった400人の様々な驚きの声が重なって、ドーンというひとつの大きな音のようにも聞こえました。実は前日の打ち合わせのとき、「スペシャルゲストです」と言っただけで、テレビをあまり見ない最近の高校生は、宮崎さんを知らないのではないかと、というような懸念も出ていたのです。その心配があったこともあって「良かった!」とホッとしたことは確かですが、何というかその歓声は、劇的に気持ちを高めへと上げてくれたのです。

私が感じたのは、「大歓声」というのは、こんなにも一瞬で気持ちを高めてくれるものなのか。なるほど、サッカーなどで、ホームとアウェイで勝敗が異なるのも当然だな。確かに心に大きなインパクトを与えるんだな」ということです。

実は、これに似た真逆の経験もしました。今学期からポツポツと、ホールなど会場でのリアル講演も再開したのですが、名古屋での講演では、まず一人のお母さんが号泣に近く泣き始めました。久々のリアルが感慨深かったこともありましたが、私もついもらい泣きしてしまいました。すると、その私の涙に多くのお母さんがもらい泣き

して、ちょっとした哀しい式典のように泣く人の多い場になってしまったのです。

そして考えたのは、これがリアルのかだなどということです。人はいつもそばにいる人の呼吸や目の動きを感じて生きている。目の前の人が幸せだと自分も幸せというようない共感能力があるからこそ、人間の特徴である。熊本の例では、リアルだったからこそ、「生徒たちみんなの嬉しい気持ち」が声の束となって伝わり、そのことで私もとても嬉しくなった」のだし、名古屋では「お母さんが泣くような気持ちだと、自分も泣きたくなった」のだと思います。一緒に笑ったり一緒に泣いたり、このライブの感覚は、たまらないなと思いました。

まだまだ完全に落ち着いたわけではありませんが、早くリアルな講演やイベントでお会いしたいですね。子どもたちのサマースクールでも、「記念写真のときだけマスクを取って、黙っていいよ」というような距離感までは近づけましたが、スキップを取るといことはできていません。私やリーダーたちに登り棒のようによじ登ったり、大勢がまとわりつきがみついたり、鬼ごっこでガシッとつかまえるというようなことができる日が、一日でも早く来ますように。

高濱 正伸

お待たせしました!

高濱 正伸 講演会

みなさまとお会いできることを楽しみにしています!

1月

東京 板橋区立文化会館
静岡 静岡市民文化会館
愛知 名古屋市公会堂
関西 会場調整中
(Zoom ライブ配信予定)
全国 YouTube 配信

2月

東京 小金井宮地楽器ホール
神奈川 ハウスクエア横浜
茨城 つくばカピオ

※日時、演題についてはHPでの公開をお待ちください。
※2021年11月現在の開催予定です。社会情勢により、中止・延期、および、開催方法の変更をする場合がございます。



子育ての悩みは高濱へ!

NHK ラジオ第一「らじるラボ〜木曜相談室〜」

毎月第2木曜日の相談員として出演中。(10:05~10:55)

ちょっときいてよ! 高濱先生 大野勢太郎の海賊ラジオ

高濱がメインパーソナリティーを務めるアプリラジオ番組。
毎週土曜日17:00に更新! 約10分間のラジオ番組です。
子育ての悩みや困っていること、くすくす笑えるわが家の珍事件など、高濱にきいてほしいことを大募集!
クルーネーム(ラジオネーム)を添えてお送りください。
<https://www.hanamargroup.jp/hanamaru/feature/radio/>



HP▶

花まるだより 2021年11月号

(令和3年11月15日発行)

編集・発行 株式会社こうゆう
花まる学習会
発行人 高濱 正伸
企画・編集 久慈 菜津紀
編集 金井 彩・清田 奈南
坂田 翔・高橋 奈穂
デザイン 春日 梨沙
印刷 アークランド株式会社

タケノコシート &

フィードバックシートをお渡しします！



花まる学習会では、試験に通る力もさることながら、社会に出て魅力的で自立できる大人を育てたいと考えています。そのために必要な力を、次の7つに分類しています。

7つの力

- ① 規範（律する力）
- ② 基盤力（こなす力）
- ③ 想像力（思い描く力）
- ④ 言語力（ことばの力）
- ⑤ 始動力（はじめる力）
- ⑥ 思考力（自分で考える力）
- ⑦ 完遂力（やりとげる力）

このどれもが、子どもたちが社会に出て自立するためには不可欠です。「タケノコシート」では、この「7つの力」にもとづいて一人ひとりの今の強みと、これからより鍛えていきたい部分をお伝えします。

花まる学習会に通っていただいているからには、より正確に私たちが目指しているところをお伝えし、ご家庭と連携して子どもたちの力を伸ばしていきたい、と考えています。

年中・小学3年生

「タケノコシート」

年内最後の授業で、「タケノコシート」を連絡帳に貼りつけ、お子さま一人ひとりにお渡ししています。このシートは、お子さまのどんな力が

伸びているかを把握していただくものです。

年中・年長コースの「思考実験」は、③から⑦の将来に必要な思考力の礎を作るものです。ただ「楽しそうだな」ではなく、将来に向けて何を伸ばしたいのか、という点を理解して声かけをしてあげてほしいと思います。とりわけご家庭では、そのさらに土台となる①について、気にかけていただきたいところです。

長年多くの子どもを見てみると、

資質・才能はあっても、やるべき宿題を出せないというような、規範の壁でつまづく子どもも少なくありません。それは、元をたどれば幼児期の習慣づけです。まず①を固めることがこの時期に重要な視点なのです。

④ことばの力は、家庭の力です。

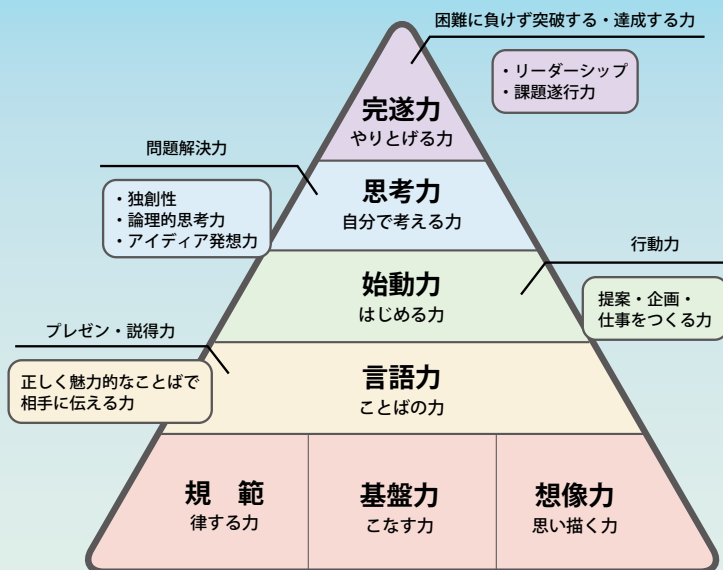
低学年時代は、音声知識が優先する時代ですので、耳からの知識、家族が使っている言葉はとても影響します。たとえば、普段の会話で、「相手が何を言おうとしているか」に焦点を当てられない子が、入試問題で「問題作成者が何を言いたいのか」をとらえられるわけがありません。相手の言いたいことをつかみ取って答えを返すという言葉のキャッチボールが、いかに大事か、ということです。

1. 正しい言葉遣いをしているか
2. 聞かれたことに答えているか
3. 豊かな表現になっているか

この3つの視点をもとに、お子さまとの会話を充実したものにしてくださいます。

7つの力

これからは、頑張っていること、できるようになったことに目を向けて たくさん認めてあげたいと思います。タケノコシートは私自身を見つめなおすきっかけとなりました。



これからのスケジュール

各教室にて連絡帳をお預かりします。



「タケノコシート」を連絡帳に貼りつけた状態で、お返しします。

- お預かりしている期間の「体温の記入」と「読書ページ申請」は、別途お渡りする用紙にご記入をお願いいたします。
- 教室長へのご相談も、メモやメール、お電話、面談などでいつでも受け付けております。

[illegible]

タケノコシート、フィードバックシートをお楽しみに！

外の師匠が重要な役割を果たす時期ですので、言葉が荒れてきた、言うことを聞かない、など悩み事があれば、教室長へご相談ください。

ト法を学ぶ意義は、そこにあります。わからなくても「まあいいや」とやり過ぎるのではなく、学習を自分のこととしてとらえ、徹底してこだわりぬける人に育てたいですね。

ではシートをお渡しいたします。)

高学年になると、自分がやったことについて、「振り返り」ができる時期になってきます。すなわち、できなかったことに注目し、なぜできなかったかを分析し、次はできるような教訓を残していく、そして反復して身につけるというような「学習のP D C Aサイクル (PLAN ↓ DO ↓ CHECK ↓ ACTION)」を体得することが可能になる年代です。

言葉ノートや復習ノートなど、ノ

4〜6年生は「フィードバックシート」という形で、青いシートに貼り

「フライドバックシート」

小学4～6年生



こんげつ

今月のレインボータイム

出題：坂田 翔（花まる学習会）

【スケルトン正方形】

つぎ す 次は、それぞれ同じ大きさの正方形を重ねた図です。
なんまい せいほうけい 何枚の正方形でできているでしょうか。

れい



かさ せいほうけい めん まわ せん
重なった正方形の面と周りの線を、
ひたひたのまわりに表します。
まいかさ ここでは2枚重なっています。

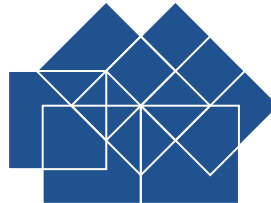


この図は、4枚が重なったものです。
せいほうけい おお 正方形の大きさは、すべて同じです。

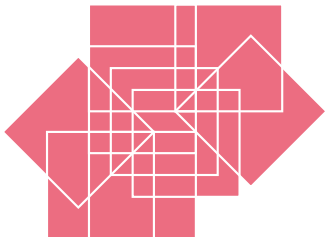
レベル 10



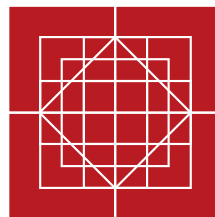
レベル 30



レベル 70



レベル 99



かいとう
解答は
こちら！



花まる リビング⑦

勝谷 里美

花まる学習会の教室長を担当しながら、花まる学習会や公立小学校向けの教材開発や、書籍出版に携わる。現在は、2児の母として子育てに奮闘中。著書に『東大脳ドリルこくご伝える力編』『東大脳ドリルかんじ初級』『東大脳ドリルさんすう初級』（学研プラス）ほか



作文は、日々の感性の切り取り

1年生の娘は、「花まるオンライン」を受講しています。8月の終わりから作文を書き始めるといふことで（どんな作文を書くのかなあ）（家の外では慎重派、人の顔をうかがうタイプだから、最初は全然書けないかもなあ）（いや、本は好きだから、意外と独創的な作文を書くかも）など、「長子ならではの親の欲目と願望と不安」が入り混じったような気持ちでした。

さて、実際に作文がスタートしてみても。何とというか、やはり子育てはまったく親の予想通りにはいかないもので、娘の作文は、「豪快に間違っ」「普通」の作文」でした。たとえば…

「プールへいきました。おとうとはうききわでうかんでました。・・・わたしわすしただけおぼえました。・・・てをひっぱつてもらったりしました。すしだけでもぐれました。【たのしかた】。【ほんばんは ほんば（ん）をもちます】

「は」と「わ」の間違いや、小さい「っ」がぬけてしまつのはあるあるだなくと思いつつ、「うききわ」「ほんば」「まいた」などは、おー、勢いで書いたなあ！とびっくり…。振り返らない、やり直しを嫌う、幼児の特性を見事に反映していました。

ただ、実際に娘が書いた作文を読んでみて、母親になる前には見えてこなかった「親視点だからこそその発見」もありました。それは、日常生活と照らし合わせて読むと、文章の裏側にこめられた、「書かれていない子どもの想い」に気づける「という部分です。たとえば…

【としかんへいった。とてもおもしろそうなほんが やまほどあった。】

という何気ない一文。これには背景があります。

——コロナで市の図書館の休館期間があり、それがあけて、久しぶりの開館日。たまたま学校の創立記念日と重なったこともあり、平日に図書館に連れて行ったのですが…そこには、いつもなら大人数で借りられていてほとんど本棚にない『かいけつゾロリ』や『忍たま乱太郎』のシリーズがズラリと並んでいる風景が…「こんなにあるく!!」とテンションがあがった気持ちが、作文の「ほんが やまほどあった」という一言の裏に隠れているのでしょうか。

また、夏に花まるのサマースクールに参加した思い出を書いた作文。「くしました。くでした。くしました。……」という出来事を、淡々と書いている内容で、最後が、

【ねぶくろのいろはくるとちやいろで ながむらさきで むらさ（き）のほうをおもてにしてねました。】

で終わっています。（いやいや、もっと、大自然で感じたことや、お友達との会話も、書いてほしい…!）と欲張りな想いを抱いてしまうのですが…よくよく、サマースクールから帰ってきて娘が話していたことを思い出してみると、この一文にこめられた背景も見えてきます。

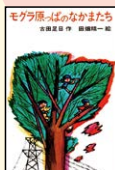
——1年生で初参加の野外体験。班の友達、お姉さんたちとの「きやつきゃつ」した触れ合いがとても楽しかったようで、「寝袋は、紫の色にした方が、ばえる。でしよつて教えてもらったんだよ。ママ、ばえる。つて知ってる?」とドヤ顔で教えてくれました。そのとき心揺さぶられた、驚き、楽しさ、嬉しさが、根底にあったからこそ、作文の最後に「寝袋の紫を表にして寝たこと」を

書かずにはいられなかったのだと思います。

「くでした」「くしました」「楽しかったです」で終わる作文は、いわゆる「普通」「ありきたり」と評される作文かもしれませんが、日常生活の中で、あえて、その一部分を子どもが切り取って書き残した、というところがとても大切で、そこには、子どもの視点から見たときの「世界の驚き」がかくされているのだと思います。

花まるの作文は、まずは「呼吸をするように書く」を目標にしています。そう考えると、娘の豪快な間違いも、「人からどう思われるか」を気にせず、一気に集中して書いているからこそ…と信じて。（添削はすべて、花まるオンラインの先生にお任せしています。）

これからも作文を通じて、娘の目には世の中がどう見えているのか、日々の記録、スケッチを私も感じていけたら…と思っています。



『モグラ原っぱのなかまたち』

古田 足日 作
田畑 精一 絵
（あかね書房）

1968年刊行の本。時代が変わっている部分もありますが、「子どもの目線で、いきいきとした世界を切り取っている」というテーマで考えたときに、ぱっと浮かんだ本です。同じ作者の『おしいれのぼうけん』も好きでしたが、小学生になって自分で読んだこの本の、やんちゃで、ずーっと走り回っている、子どもたちの世界も忘れられません。

“職人”の無人島レポート

その8

開拓団受け入れに向けて、カトパンとともに無人島へ向かった“職人”こと、橋本。 “職人”による無人島レポートをお送りします。

『海水バスタ』(来島)

無人島モーニングを済ませると、今日の動きを確認する。16時には船を出すので、撤収作業は余裕を持って14時開始と決めた。それまでに、キャンプサイトの整地を終わらせたい。昼食や休憩の時間を引くと、残り5時間もない。温気で濡れた下面を乾かしておくため、テントをひっくり返してから、サイトに移った。

整地すべきサイトの広さは、およそ100㎡ある。大人6人が寝られるテントを、4つ張れる広さだ。実際にメジャーで測り、四隅に木の枝を刺して目印を立ててみると、「あれ？こんなに広いの？」と思うくらい目測とのギャップがあった。

サイトは、全体的に東が高く、西にかけて低くなっている。最小の労力で進めるため、高くなっている東側半分をスコップで掘り、掘った土をそのまま西側の低い方へ投げ捨てて盛土にし、フラットにする方法をとった。ただ、草が多すぎて、いきなりは掘れない。まず、草刈り機で下草を刈り取って熊手で集めて捨て、地表を出す。と、だいたいここまでが昨日の作業で、今日は穴掘りマシーンと化し、ひたすらスコップとクワを使い

分けて東側半分を掘りまくる。

作業は、思ったよりも難航した。土自体は柔らかいのだが、下草の根がびっしりと生え渡っていて、一回の動作では土が掘り起こせない。何度もスコップを突き刺して、根を切りながら、東側の地面全体を30cmほど下げていった。土の中から、カブトムシの幼虫が次々に出てくる。夏に来たら虫好きの天国だろうな、と思いながら幼虫をサイトの外に埋めなおしておいた。

延々と2人で作業を続けること4時間。辺りは大部分が掘り起こされ、畑のようになっていた。実際に種を蒔けば、収穫が見込めそうな気がする。将来的には、なにかを自給できるかもしれない。ふらふらの状態で拠点に戻り、昼食の準備に取り掛かる。しかし、カトパンが取り出したのは、太めのバスタだった。乾麺。一瞬、顔が模図かすおの画のようになつた後、「水がねえといってるんズラー！」と正気を失いかけた私は、ハツと我に返った。ある。バスタを茹でる水ならある。地球一杯分。

転んでも、ただでは起きない無人島。カトパンは「それも掘りましよう」と、海水でバスタを茹でる様子を撮影する

準備を始めた。浜に行き、鍋で海水をすくい取つてくると、焚き火に掛けて湯を沸かす。塩は多めに入れるといい、と昔「ためしてガッテン」で聞いたことがあるし、天然のミネラルで案外おいしくなるかもしれない、と思いながらバスタを入れて待つこと10分、海水バスタが茹で上がった。

鍋のふたを取ると、ぼわーんとした湯気の向こうからバスタが現れた。まずはそのまま味を見てみる。口に入れると、あれ？意外と普通にいける。もしかして定番？定番なの？と思ったときに、口内が黒りたくなるほどの塩気に襲われた。塩分のありがた迷惑。ミネラルの出しゃばりすぎ。興味のある方は、強い下味を、あつさり系のソースと合わせてどうぞ。

そんなことをしているうちに、時刻は撤収作業開始の14時になった。

(つづく)



カトパン 加藤 崇彰

花まる学習会 無人島プロジェクト責任者。学生時代から、花まるの野外体験に深く関わってきた。現在は広島県へ移り住み、オンライン教室の教室長を務めながら、開拓団の受け入れや無人島開拓の準備を進めている。



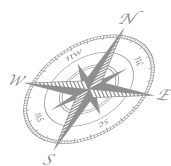
職人 橋本 一馬

花まる学習会神奈川ブロック教室長。前職が家具職人だった経歴から、「職人」のモデルネームを持つ。その経験を元に、野外体験「ものづくりの国」、オンライン工作教室など、独特なイベントを担当している。家具製作技能士、狩猟免許など、ちょっと変わった資格や経歴を活かし、「メシが食える大人」に独自の視点でアプローチを行うことが好き。今回、趣味のキャンプ経験を買われ、無人島開拓に喜んで参加した。



今どうしてる？

卒業生物語



第6弾は、「問題児」だった!?まわり道をしながらも、自分の道をしつかり歩む卒業生にインタビューー!

ようこそ先輩!!



い し が も り た か あ き
石ヶ森 威彬さん

【花まる学習会・花まるアルゴ】南浦和教室
*花まる教室長：箕浦健治
*アルゴ教室長：高濱正伸
【スクールFC】南浦和校（小学4年生〜）
【進路】郁文館中学校・高校→明治大学→杏林大学医学部

■キラキラしていた大人たち

高濱 すごいラインナップだよ。アルゴは俺で、花まるは箕浦と伝説の工藤に教わってるんだから。

石ヶ森 高濱先生、箕浦先生も、基本的に花まるの先生はみなさんエネルギーシユ。大人の恥ずかしさがなくて、キラキラしてましたね。子どもから見ても全力でやってくれるので、こっちも楽しめた。

高 そうだろ。変に委縮しない感じを伝えたかったんだよ。

石 あと、FCの勉強合宿で高濱先生にめちゃくちゃ怒られたのが、忘れられない思い出です。ここでは言えないんですけど(笑) 高濱先生にヒントされた人間、僕ぐらいじゃないかな。

高 石ヶ森は絶対忘れないやつの人。なんでかって言うと、「いい子じゃなかった」感じ。「先生、〇くんたちが消しゴムをこすりやりました」って告げ口に来るんだよ。

石 それ最悪じゃないですか!

高 大人が「えっ!」って言うのを嬉しそうに見てる(笑) 今回は、「子どものころ、非優等生で手を焼いたけど、こんなに立派になった青年の話」だな。

■知恵をつけた花まるの野外体験

高 あなたにとって、花まるとは?

石 知恵をつけてくれたところですかね。最近、知恵と知識は別だなと思うようになって。俗にいう受験勉強とかは知識をつけるものだけど、大人になったときに、答えのないものに對しては知恵を使わないといけない。それは、何もない自然のなかで、自分で工夫して、試してみ、失敗して、「じゃあ次はどうしたらいいか」って考えて…っていう一連の流れを体験しないと身につかない。

高 その通りだよ。野外体験はすごい回数来てるもんね。ガモリがいなかった回って記憶にないくらい。だいたい、宿とかでタタタッて来て「〇くんが布団を倒しました」って(笑) クリッキリの目でぞ。

石 何してるんですかね、本当にもう(笑)

■4年の遠回りを経て医学部へ

高 「中退して医学部」でしょ。結構な冒険だよ。今回のハイライトの一つかな。

石 4年遠回りをして、22歳で入学しました。高校卒業時の偏差値が35。でもよくわからな

い自信があつて…。1年目は全滅して予備校に入っただけで、高校4年生みたいな雰囲気できたくエンジョイ。当時は親にも言えなかった。

高 わかる、俺がそうだったから(笑) 言えるわけないよ。ちゃんと苦しうに勉強している雰囲気出しておかないと。

石 そんなときに、偏差値が僕とあんまり変わらないうちの友達に医学部を受けることを知って、初めて自分の将来を考えました。自分がやりたいことも見つからず過している間に、気づいたら相手は医者になっていて、あとから「同じところにいたのにな」って思いたくなくなつて。負けたくなかつたんですかね。親には怒られたけど、医学部を受けたってずつとやっていって折れてくれ

て、1浪のときは出願期間が過ぎていたから、「この1年で医学部に受かってやる」って思つて、浪人2年目で初めて本気で勉強した。でも1年では到達できず。

高 偏差値35から明治もすごいよな。だいぶ伸びてる。

石 入学はするんですけど、「辞めてやる」って思つていて。大学の単位をとりながら医学部の受験勉強を始めていました。

高 そうなの!?両方は大変だよ。

石 友達にいろいろ協力してもらいながら、予備校に通わず1年間やっただけで、合格できず。もう1年だけやらせてくれって親に



頼み込んで、大学を1年休学して医学部専門の予備校にも通わせてもらいました。そこで徹底的に勉強して、杏林に入った。本当に親には感謝しています。普通はやらせてくれないですよ。

高 目指している産婦人科は大変じゃない? 大変って言われますが、大変かどうかで、自分のやりたいこと、やりたくないことで決めるのになって思っています。自分がやりたいことは、努力できるんじゃないかなって。たぶん、高濱先生が花まる学習会をここまで大きくしたのも、苦になるものはない。もちろん血のにじむような努力があるとは思わんですけど。

高 そう!1個も苦になってない。苦しかったことはありますか? ってよく聞かれるんだけど、本当にない。寝ないでやっていても、徹マンの楽しさ、遊びっていう感じ。

石 やりたいことが見つかる、人間すごい強いなって思いますね。

高 お、名言が出ました!なまじつか、優等生の方向にいなかったのがいいよね。子どもって、自分の意思を持ていきいき生きていれば、いろいろかしながら自分の道をちゃんと見つかるしね。でも、親御さんもえらいよ。4年も遅れたら、「いいよ、普通で」って思うもんだけど。親孝行しなきゃな!

石 はい!

続きはこちら!



子どもは、一度気に入った本が見つければ何度でも読みたがります。

「あの本もう一回読んで！」と頼んできたり、同じ本を何度も図書館から借りてきてすり切れるまで読んでいたりということは、しばしばあります。

そんなとき、「もうそろそろ別の本を読みなさい！」という言葉をついでしまっているのではないだろうか。

たしかに親としては、子どもには可能な限りたくさん本を読んで、いろいろなことに興味を持ってほしいと願うもの。

とはいえ、子どもが同じ本をくり返し読むことについては、まったく心配する必要はありません。むしろ、「何度でも読みたい」と思える、一生ものの本が見つかった」ことを喜ばしいのです。

子どもが何度も読んでいるということは、その本を最初に読んだときに感じた満足感を、くり返し味わいたがっている証拠です。

我を忘れて物語の世界に没入し、登場人物と一体化してさまざまな体験をし、そしてまた現実の世界に戻ってくるという、一種の快い旅のような体験。それがもたらす、「おもしろかった！」という純粋な充実感が、何よりも子どもの成長の糧になります。

■子どもは絵も読んでいます

また、これは特に絵本で言えることですが、実は子どもは絵本の文章だけでなく、「絵も読んでいます」のです。優れた絵本は、言葉だけではなく絵そのもの

のも物語を語っていて、読むたびに新たな発見ができるものです。

『はじめてのおつかい』で有名な林明子さんの絵本は、探すと楽しい「遊び」が多く描かれていることで知られています。

たとえば、あきという女の子がキツネのぬいぐるみ「こん」と旅に出る、『こんとあき』という絵本。表紙には駅の風景が描かれていますが、向かいのホームになぜかチャップリンやタンタン、『不思議の国のアリス』のアリスなどが立っています。

ほかにも、レイモンド・ブリッグズ『さむがりやのサンタ』のサンタクロースや、『ピーターラビット』シリーズに出てくるマグレガーさんなど意外なキャラクターも随所に登場して、子どもたちは楽しみながら探します。

また、以前子どもたちに非常に人気があるジャック・ガントスの『あくたれラルフ』を読み聞かせていたときのこと。読み終わったあとに、ひとりの女の子が改めて表紙をじっと見て、「そいうえば、赤いネコっていないよね」とつぶやきました。

これは、私もはつきりとは考えていなかったポイントでした。

この話は、セイラという女の子に飼われているネコのラルフが主人公。セイラが乗っているブランコの枝を切ってしまったら、お母さんが飼っている鳥を食べようと追いかけてまわしたり……毎日あらゆる「あくたれ」をくり返します。

それは、あたかも内面からほとばしる衝動に突き動かされているかのよう。ラルフの「赤」は、この

抑えんばかりの衝動、底抜けのエネルギーを表していて、この本に触れた子はそれを敏感に感じ取ったのです。

この本は、そのほかにも読むたびに絵からさまざまなものが読み取れます。ついに家族から見放されてサーカスに置き去りにされたラルフの絶望感、町のごみ捨て場で「ぼくさびしい」と泣くラルフの悲しみ、セイラと再会する場面の幸福感、そして最後のページの意外な「オチ」――。

何十回、何百回とくり返し読む子もいるこの本ですが、それだけ、読むたびに話の筋だけでなく、絵からもさまざまな感情やメッセージ、物語が読み取れるのです。

どうか、子どもの「この本、もう一回読んで！」という言葉、喜びとともに受け入れてもらえたらと思います。

『はじめてのおつかい』 筒井頼子 作／林明子 絵／福音館書店

『こんとあき』 林明子 作／福音館書店

『あくたれラルフ』 ジャック・ガントス 作／ニコール・ルーベル 絵／いいもこ 訳／童話館出版

『子どもを本好きにする10の秘訣』

平沼 純・高濱 正伸 著（実務教育出版）



平沼 純（スクールFC）

教育心理学を研究し、「自分の視点を持って考え、力強く生きていく力の育成」を目指して教育の世界へ。国語を専門とする学習塾で読書・作文指導などに携わったあと、花まるグループに入社。現在、小学生から中学生までの国語授業や公立一貫コース授業のほか、総合的な学習の時間である「合科授業」などを担当。多数の受験生を合格へ導くとともに、豊かな物語世界の楽しさ、奥深さを味わえる授業を展開し続けている。

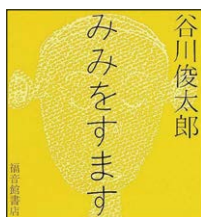




『遠野物語』

柳田 國男 原作
柏葉 幸子 編・著
田中 六大 絵
(偕成社)

民俗学者・柳田國男の『遠野物語』を読みやすい文体で再編集。森の中に突如現れる家「マヨイガ」、住みつくとその家が栄えるという「ザシキワラシ」、大津波で死んだ妻と再会した男の話……。遠野のカッパが語る、現実と虚構が入り混じった不思議な物語に耳をすましてみてください。ちなみに編著者の柏葉幸子氏は遠野で子ども時代を過ごしたことがあり、今年公開されたアニメ映画『岬のマヨイガ』も話題に。



『みみをすます』

谷川 俊太郎 詩
柳生 弦一郎 絵
(福音館書店)

「みみをすます きのうの あまだれに みみをすます……」。谷川氏による、平仮名で書かれた代表的な6編の詩を収録。目で見ると、耳をすますことによって「今、ここ」からふわりと離れ、時空をこえた旅に出ることができます。黙読ではなく、実際に声に出してみることでその魅力が感じられる珠玉の詩集です。



『人質の朗読会』

小川 洋子 著
(中央公論新社)

ある事件で人質となった8人が語る、それぞれの人生の物語。その言葉の船の立てる水音に耳をすますことは、自分自身の生きてきた道に思いを馳せることに繋がる……。特に「人はなぜ物語るのか」という深遠な問いを描いた第三夜『B 談話室』は秀逸。教え子の中高生たちに勧めて読んでもらおうと、多くの生徒が涙を流しました。



ひらぬまじゅん
平沼純の

みみ
耳をすます

Vol.29



『きこえる?』

はいじまのぶひこ 作
(福音館書店)

木々が風にそよぐ音、星のまたたく音、川や海から聞こえる水の音……。シンプルな美しさを感じさせる数々のイラストから広がる無限の「想像の音の世界」を描いた、海外でも高く評価された一冊（2013年ブラティスラヴァ世界絵本原画展・金のりんご賞）。是非、テレビやラジオ、パソコンなどを消してゆっくりとページをめくり、さまざまな「音」に耳をすましてみてください。



『うたがみえる きこえるよ』

エリック=カール 作
もりひさし 訳
(偕成社)

一人のバイオリニストの奏でる音のつて、ページいっぱいに鮮やかな無数の色のはじけ飛びます。その色はやがて太陽、月、花などに変わり、人の涙にもなって……。『はらぺこあおむし』で有名なエリック=カール（今年5月に逝去）による共感的なアートの世界。言葉を介さない、内なる感覚との対話を是非お楽しみください。

全国から
参加可能!



12月 <第8回> クリスマス直前! 名作ファンタジーの世界

聖夜には目には見えなくても大切な、この世界の普遍的なことを考えてみませんか? 古今東西のファンタジーの名作とともに、クリスマスの時期にふさわしい本も多数紹介します。心温まる時間をご期待ください。

12/16 (木)・12/18 (土) 10:30 ~ 11:50

参加費 一家族 500 円 (税込)

申込締切 開催前日の 19:00

<https://www.schoolfc.jp/extension/j-hiranuma/2021/>





フランツ・ヨーゼフ・ ハイドン

1732-1809 オーストリア

アノネ ラウンジ Lounge

vol.28

アノネ音楽教室の作曲家の人生を辿る伝記教材『オペラ』の一部をご紹介します！クラシック音楽の作曲家を毎回一人取り上げて、名曲が生まれたストーリーに迫ります！



ハイドン

歳をとってからでも大活躍した作曲家で、仲間から「パパ」と呼ばれ愛されたハイドン。オーストリア、音楽の街ウィーンで58歳のハイドンは、考えごとをしていました。

「さて、仕事はなくなってしまったが、これからどうしようか」

ハイドンは、大貴族エステルハーゼ家でのリーダー、楽長として長い間働いていました。

けれども、音楽好きだった主人が亡くなってしまうと、新しい主人は音楽家たちと楽長のハイドンをやめさせてしまったのです。そんなとき、演奏会の企画をしているヨハン・ベーター・ザロモンがハイドンを訪ねてきました。

「あなたの演奏会を開きたいのです。海を渡って、イギリスのロンドンに行きましょう！」ハイドンはザロモンの話を聞いて、決心しました。

「音楽の盛んなロンドンか。力試しをするときがきたのかもしれないなあ。よし、行こう！」

出発の前、大切な友達がハイドンを訪ねてきました。ハイドンより24歳年下の天才作曲家、モーツァルトです。二人の歳は親子ぐらゐ離れていましたが、音楽家として認め合う、とてもいい友達同士でした。

「本当に行ってしまうのですか。さみしいなあ。あなたは他の国のことをあまり知らないし、英語も話せないではないですか」

モーツァルトがそう言う、ハイドンは笑って答えます。

「私には言葉の代わりに音楽がある。世界中の人に私の思いは伝わるさ」

「ロンドンの冬は寒いと聞きます。体に気をつけてくださいね」

心配するモーツァルトに見送られて、ハイドンはロンドンへ旅立ちました。(伝記教材『オペラ』より抜粋)

『弦楽四重奏曲第77番ハ長調《皇帝》』 Hob. III-77 (1797年)

64歳になったハイドンは、以前勤めていたエステルハーゼ家から、「もう一度楽長になってほしい」と頼まれました。ハイドンは楽長の仕事に戻ると、次々に新しい曲を作って主人にささげます。けれども、ハイドンが活躍していたこの頃、ウィーンの街やオーストリアの国は、暗い雰囲気包まれていました。フランスの皇帝ナポレオンの軍隊がヨーロッパのあちこちで戦事を起こし、オーストリアにも攻めこもうとしていたからです。

「オーストリアの皇帝こそすばらしい！ナポレオンに負けるな！」

ハイドンがそんな思いをこめて作った曲が、『弦楽四重奏曲《皇帝》』です。「弦楽四重奏曲」というのは、ヴァイオリン2つとヴィオラ1つ、チェロ1つが使われる曲です。ハイドンはこの種類の曲を68曲も作っています。この曲は、人々から愛され、沈んだ国の雰囲気を明るくしました。そして、いまもドイツの国歌、国のテーマソングになっているのです。

編集：鈴木有美(アノネ音楽教室)

<https://www.youtube.com/playlist?list=PL7kd0pC6w0ucOxb6xRttYKplsuzalWxRo>



青春の一曲は、中学生のころ、合唱部で歌っていたスピッツの「チェリー」です。高校生になってバンドを結成し、学園祭で披露した思い出の曲でもあります。優しい歌声に、スピッツの楽曲を好きになるきっかけにもなりました。一佐々木真音(スプリング)

おうちでできる 花まるメソッド

終わりを大切に

特に幼いころの子どもたちにとって、ものごとの終わり方はとても大事です。「いま」を生きている彼らにとって、直前の出来事の影響が、その出来事全体を決めるしめくりとなるからです。どんなに失敗しちゃったな、という出来事の後にも「よかったね」で終わらせることの大切さについては、前回お話ししましたが、このことをもう少し深めて考えてみましょう。

たとえば靴紐のちようちよ結び。「最初は一緒にやろう、ほら、後はひっぱるだけ、自分でやってみる？」と、最後の仕上げを、子ども自身の手で終わらせるのと、最初の部分だけ自分でやって、難所を誰かオトナにやって完成してもらったのと、どっちの違いが生じるでしょうか。大人から見たらほんのわずかな差ですが、まったく違う印象を子どもに残します。

世界は用意されているのではなく、誰かに完成してもらったものでもなく、自分の手で創っていく、という原体験。自分の内から湧いてくるものに、より敏感になって、その力を発揮したいと思う気持ちは、世界と積極的にかかわる姿勢そのものです。

「じゃあやって」とすぐに手を放し、遠くを見つめ、「いつも勝手に完成させられるはずのもの」をただ待とうとする子、無言でかたくなに体をこわばらせ、かかわりを断固拒否する子、「聞いてみよう。でも本当は自分でやりたいんだ」という目で見上げる子。

「一緒に考えようか」と声をかけたときに、

私はその子の反応を全身で感じます。そして、どの子も最後は自分の手でやったと思えるかどうかを大切に、こたばをかけるのです。

子どもたちとともに、創作活動を通して「自分とは何か」に向き合うクラスを続けてきました。パンデミック以降、オンラインの創作ワークショップを継続するうち、これは親子がともに学ぶクラスなのだなと思ひ至るようになりました。「こんなとき、どうやって子どもの葛藤や涙に向き合えばいいのか」「手伝っていいのか、それとも手を出すべきではないのか……」「私は自分の価値観をただ押し付けていたのかもしれない」「自由に創作する子どもたちの、その子らしさを目の当たりにすることで、保護者のみなさまの相談や質問が、浮かび上がってきます。

そんな悩みに寄り添いながらいつも私が考えることは、その子が「自分の手でやりたいんだ」という強い気持ちを、尊重する思いが根底にあるのであれば、どんな対応でも間違いではない、ということです。

「どうせぼくじゃない。全部お母さんがやっただんだ」進学校に通っていた彼のそのことばが、いまも忘れられません。20年も前、児童精神科医とともに不登校の子どもたちとその家族に向き合っていたころのことです。たとえば表彰されるような出来事でも、彼の自信にはなっていなかった。自分の手でやりきったという体験を奪われていたのです。そのことへの長年の憤りは、思春期にとうとう爆発した。

それは彼の、自分の人生を生きたいという強い願いでもあったのでしょうか。どの子も親の手を離れ、いつか自分で自分の人生を創造していく。そんなとき、「自分でやれた」という体験をたくさん積んでいることが、彼らの根柢のない自信となって支えていきますように。

Rin (井岡由実)

12月のオンライン Atelier for KIDS

12/19 毛糸 ART
対象 小学1年生～中学生 36名(抽選)
(年長の方はご相談ください。)
参加費 1名 2,900円
(税込・材料郵送費込)
申込締切 12/1(水)19:00



<https://www.hanamarugroup.jp/art-edu/news.php>

Rin (井岡 由実)

花まる学習会取締役、「ARTのとびら」主宰。児童精神科医の稲垣孝氏とともに、心を病んだ青年たちへの専門的な対応に専心。花まる学習会年中・年長向け教材開発に携わり、冊子『1年生になる前に』では、幼児期に伸ばしたい能力や感性の教育について論じる。著書に『こころと頭を同時に伸ばす AI時代の子育て』(実務教育出版)ほか。



※ ARTのとびら公式YouTubeでは、Rinコラムを音声で聞けたり、保護者の方からの相談に答えたりする「アトリエ RADIO」、工作好きな子どもたちのうち ART を応援する「Rin 先生が作ってみたよ」シリーズなど、盛りたくさんです。



はな まるの教室長を紹介します！



花まるファミリー

FC ...スクールFC

♪ ...アノネ音楽教室

アルゴ ...アルゴクラブ

🌐 ...オンライン

🌱 ...無人島

GONOU ...GONOU 囲碁教室

みんなの教室長も順番に紹介するよ。お楽しみに！



ライガー

あらい せい たいろう
新井 征太郎

東京都 埼玉



キーマ

いはら けんた
伊原 健太

大阪府 関西



ブーさん

さかくち とおる
坂口 徹

熊本県 中京




しまおー

しまむら ゆ か
島村 有香

埼玉県 埼玉



シドミン

すずき かずあき
鈴木 和明

静岡県 関西



ブラボー

なかやま しょうた
中山 翔太

埼玉県 Hanaspo




職人

はしもと かずま
橋本 一馬

埼玉県 神奈川南



ゴンガ

まえはら まさき
前原 匡樹

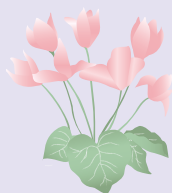
鹿児島県 オンライン



シュート

やまだ ゆうと
山田 悠人

東京都 東京東




まんまん

たかはま まさのぶ
高濱 正伸

熊本県

リーダーネーム

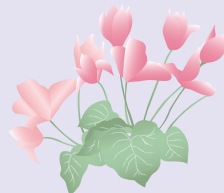
名前

出身地

所属

サマースクールや雪国スクールで会おうね！

11月の誕生花は シクラメン



ぴったりの距離で

ある日の授業で、年中の子どもたちと「糸電話」を作りました。紙コップに空けた穴に自分で糸を通して止め、頑張った作ったその糸電話で、ある子が最初に発した言葉は「先生、大好きだよ」でした。コップの中の秘密の言葉は、心に直接響くようでした。もちろん、その後に「大好き」のお返しをしたのは言うまでもありません。

その子と話しながら、糸電話とは何と特別な装置なのだろうと思いましたが、普通の会話や携帯電話とは違うこの形に、会話の本質が詰まっているように感じました。

糸電話で会話をする時、一人は口に、一人は耳に紙コップを当てることになります。話す時は話す、聞く時は聞くということが自然にできる仕組みです。話者の入れ替えの際には、話の内容をしっかり聞いた上で、目の前の相手の動きを見ることが大切になります。さっきまで話していた相手が耳に紙コップを当てた時、「相手は今、返事を聞きたいのだな」と理解してこちらにも入れ替えをします。会話で使う

言葉の外で、通じ合ったコミュニケーションが行われているともいえるでしょう。

そんな仕組みだからこそ、話す内容はシンプルになります。子どもの場合、「聞こえますか?」「あー」と感覚的な遊びを楽しむか、今言いたい、選び抜いた大切な言葉を言うかの2つが多いように思います。

言葉を選んで、まっすぐ伝える経験。糸電話での遊びは、そのような魅力をもっているように感じます。確実に自分の話を聞いてくれる相手の存在を目の前に感じられるということも、大きな意味を持つでしょう。

こうして糸電話について考えると、科学的な「音(振動)の伝播」としての学び以上に、人と話すということそのものを学ぶことができるのではないかと思います。話したいことだけを一方的に言い続けるでもなく、ただ聞き手に徹して自分から発信しないわけでもない。制約があるからこそ、根源的な人の会話に立ち返れる。それゆっくり、ゆとりをもって。

さて、糸電話で会話するには、相手と少し離れて糸をピンと張らなければ

なりません。糸が弛んでいては、振動がうまく伝わらないからです。人とコミュニケーションをするときに距離を取るのが当たり前になったこのご時世。その距離は、感染リスクを考えた「思いやりの距離」でもありますが、半ば義務的な「しかたのない距離」でもあるでしょう。

でも、糸電話のそれは「あなたと通じ合うためのぴったりの距離」です。少し離れて、相手の姿を見て、感じ、一つ一つの会話を紡いでいきます。

ぴったりの距離で立ち、自分と相手を繋ぐ糸がまっすぐになっただけで、何だかもう嬉しくなってしまうのです。

恋人同士の運命的な関係は「赤い糸」で例えられます。私は、糸電話の糸も、人と人との関係を表すように思います。人には、本当の対話ができる距離感というものがあると感じるからです。私自身、母と腹を割って大人の会話をしようになったのは、「もう守られているだけの子どもではない」と考え、自立心が芽生えてからでした。大人になって、親子の関係に少し距離ができてからの方が、心から湧き出る想いを素直に表現できるようになったようにも思います。

思いがうまく伝わらないとき、相手との糸が弛んでいるのかもしれない。重なりつつあったり他の他にも、親子の「ぴったり」はきつとあるのでしよう。抱きしめて、一番近いところから温もりごとすべてを伝えるのとはまた別に、少しずつ大人になっていく子どもたちと、少しずつ距離を取って、ゆっくり順番に想いを伝え合えたら、そこでだけ生まれる言葉に出会えるかもしれません。

花まる学習会 坂田 翔





つち かお やさい たの 土の香りがする野菜を楽しむ



ぜんしょ なが つづ ことし あき
残暑が長く続いた今年の秋ですが、すっかり気温も下がり冬に向けて着々と季節は進んでいます。「体を中から温め
るから、冬が旬の根菜を食べるといい」と、みなさん何となく意識していると思いますが、そのなかでも滋味深く、パ
ワーのある根菜の1つ、ごぼうに今回はスポットを当ててみましょう。

ちょうり めんどう かん
調理が面倒に感じたり、メニューもワンパターンになったりしがちなごぼう。そして、とっても地味なビジュアルで
あるがゆえに、メインディッシュにはなかなかかならない野菜だったりしますよね。

でも、いぶし銀のごとく、存在感のある脇役としていい仕事をしてくれます。菌ごたえだったり、香りだったり、
ごぼうならではのおいしさがあるのです。

ごぼうは酢水にさらしてアクをぬく、というのが料理の基本と教わった人も多いはず。ですが、最近のごぼうはそこ
までアクが強くないので、水にさらす味も香りも半減し、料理になったときには、香りもうま味も激減するので、私
は食物繊維のみを食べているような感覚になることがあります。水にさらさないとは色は悪くなるのですが、ごぼうを
使った料理って茶色いことの方が多いので、彩りはあまり気にしなくてよいでしょう。それよりも、根菜ならではの香
りと、加熱することで出るごぼうの甘味や奥行きのある味わいを楽しむことの方が大切だと思います。

ごぼうは、たわしなどで土を洗い落としたり、手早く切って手早く調理すれば大丈夫。そう聞くと少しハードルが下
がりませんか？調理中の土の香りも存分に楽しみながら、ごぼう料理にトライしてみてくださいね。

し ょ く 食のプロからのアドバイス

おうちでチャレンジ！

た つ た あ ごぼうの竜田揚げ

ざいりよう 材 料

ごぼう

めん 蕎麦 また しょうゆ
麵つゆ又はだし醤油
かたくりこ 片栗粉

- ①ごぼうは、たわしで丸めたアルミホイルで軽くこすって土をきれいに洗い落とす。
- ②洗ったごぼうを厚さ3mm程度に斜めにスライスし、ひたひたの麵つゆかだし醤油に1時間以上漬ける（冷蔵庫に入れば1～2日置けます）。
- ③水気を軽く切り、片栗粉をまぶして、180度の油でこんがりと揚げる。
- ④仕上げに塩少々を振る。